

令和8年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※対面（集合型）

研修名	音楽科の「探究的な学び」を構想する						
資質向上に関する 指標（文科省）	教職に必要な素養 学習指導	プログラム指標 （しまだい）	授業デザイン				
キャリアステージ	自立・向上期（～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	○		
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	○		
	充実・円熟期（20～30年目）			発展（大学院レベル）			
開設日	令和8年6月23日（火）午後		時間数	3時間	受講定員 15名		
会場	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学校 前期課程に併設）		所在地	島根県松江市大輪町416-4			
授業形態	講義	対象校種	幼	小	中	高	特
				◎	◎		
			小学校、中学校、義務教育学校				
実施方法	対面（集合型）	対象教科	音楽科				
		対象職種	広く学校教育関係者				
担当講師	ふじい こうき 藤井 浩基（島根大学教育学部 教授）						
研修内容	改訂が視野に入ってきた次期学習指導要領の議論では、「探究的な学び」がキーワードのひとつとなっています。この研修では、「探究的な学び」について、議論の方向性をふまえた上で、音楽科においてどのように構想すればよいか、を考察したいと思います。現行・音楽科学習指導要領の目標にある「生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力」を育成し、「探究的な学び」につなげていくための具体的な事例やアイデアを紹介します。						
日程 ※研修の進み具合 によっては、予定 時間を変更すること があります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。					
	13:10～13:30	受付					
	13:30～13:40	オリエンテーション					
	13:40～15:00	「探究的な学び」の方向性と音楽科のこれから					
	15:00～16:30	音楽科の「探究的な学び」の事例とアイデア					
	16:30～16:45	「事後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時					
研修に関して 各自準備するもの	筆記用具、お手持ちの音楽科の教科書をご持参ください。小・中どちらでも結構です。						
事前課題	・特にありません。						
その他	・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。						